

— 国会報告 —

中川大臣に小規模企業政策について質する!!

4月5日(火)の参議院経済産業委員会に於いて、中川昭一経済産業大臣並びに望月晴文中小企業庁長官に「中小企業経営革新支援法の一部改正」と中小企業政策について質疑いたしましたので、その概要につ



参議院議員 松村 祥史

- 1 中小企業政策の位置づけ、特に小規模企業政策について(中川昭一経済産業大臣に対して)
回答 中小企業があってこそ、日本企業が世界で戦っていける。予算面、制度面、税制面で大いに支援していきたい。バックアップ体制を更に一層充実していきたい。
 - 2 わが国経済を支える中小企業、特に小規模事業者の実態についての認識について(望月晴文中小企業庁長官に対して)
回答 具体的数字を上げ、わが国経済における大変大きな部分を小規模企業が占めていると認識しています。
 - 3 中小企業政策に対しての長期マスタープランの必要性について(望月中小企業庁長官に対して)
回答 やる気と能力のある中小企業を支援するため、創業や新事業展開のためにも具体化を考えています。
 - 4 三位一体改革により、小規模企業対策の一部が都道府県に移行されることになるが、今後の国の関与について(望月中小企業庁長官に対して)
回答 今後も、国と都道府県が連携をとってやっていく。毎年春に、中小企業の支援計画・基本計画を作り都道府県に示しているが、国として十分に助言をし、都道府県と協力しながら小規模企業支援策を充実強化していきたい。
 - 5 規模企業事業者の窓口となる商工会や商工会議所の役割について(望月中小企業庁長官に対して)
回答 長年にわたる地域の小規模事業者に対するきめ細かな支援や頼りがいのある役割を担っていると認識している。引き続き小規模企業政策の中心を担っていくことになると思っており、我々の支援策や政策のパートナーと考えている。経営指導員の能力向上のためにも予算面、政策面でも支援していきたい。
- 〈要望として〉
- 6 地域の中小企業にきめ細かなアドバイスを行うための専門家集団を育成するために、スペシャルチームを派遣する
 - 7 新支援策が利用しやすいように手続を大幅に簡素化すべき
- 〈御礼として〉
- 8 全国大会への大臣や副大臣のご出席は、若い経営者への励ましになる事。

※ 質疑の様子は参議院のホームページで動画が閲覧できますので是非ご覧ください。

アクセス方法:参議院ホームページ→参議院審議中継→ビデオライブラリにて検索

松村祥史
ホームページ

<http://www.yoshifumi.net>